

## NEWS RELEASE

報道関係各位

016年10月31日

No. 201610

## セーレン社史「第20回優秀会社史賞特別賞」受賞について

総合繊維メーカーのセーレン株式会社(株)(東京本社:港区南青山/代表取締役会長最高経営責任者:川田達男)は、創業125周年記念事業の一環として2015年3月31日に社史「セーレン経営史 希望の共有をめざして」を発刊いたしました。このほど、一般財団法人日本経営史研究所による第20回「優秀会社史賞」の選考によって「優秀会社史賞特別賞」を受賞するはこびとなりましたので、ここにお知らせ致します。

## 「優秀会社史賞」について

1. 当社受賞名 **優秀会社史賞特別賞**
2. 主催団体 一般財団法人日本経営史研究所
3. 選考対象 2014年4月から2016年3月までに刊行された社史70作品
3. 表彰式 **2016年11月8日(火) 午前11時～**  
\*弊社出席者 : 代表取締役社長 結川孝一
4. 会 場 日本教育会館 9階 喜山倶楽部

## セーレン社史について

1. 社史表題 「セーレン経営史 希望の共有をめざして」
2. 発刊日 2015年3月31日
3. 執筆者 代表者 東京大学教授 中村尚史氏
4. 内 容 (1) 1970年代に始まる繊維産業衰退の中で、当社は1980年代後半に企業存亡の危機を迎えました。この状況のもと、全社を挙げて企業再生のために試行錯誤を繰り返しながら企業改革に取り組みました。  
(2) 委託・賃加工・下請けの企業文化・風土を、「自らリスクを負って企画・製造・販売する」という企業本来の姿に変革しようという「夢」を社員全員で共有し、実現する企業改革です。  
(3) この企業改革の経緯を単に時系列的に並べるのではなく、これを貴重な財産として、明日を担う人たちへ伝承し、経営の本質を伝え、今後の経営・管理に活用できるように、「希望学」研究のお力をお借りし、地域および企業再生の仮説(アイデンティティの再構築、希望の共有、ネットワークの形成)、特に「希望の共有」を具現化する内容と致しました。



中村尚史氏ご紹介

1. 現職 東京大学社会科学研究所 教授
2. ご専門 日本経済史・経営史
3. ご活動 「希望学」という新しい社会科学分野を創出し、実践されておられます。

★報道関係の方からのお問い合わせ先 セーレン株式会社総務部広報担当 吉田(東京)、森口(福井)

東京本社 TEL03-5411-3411 福井本社 TEL0776-35-2113

本件の配信先：福井経済記者クラブ・重工記者クラブ・東京繊維記者会・自動車産業記者会